

(4) 理科を学習すると・・・

生活に役立つ知識が身に付く。

生活の中から問題を見つけ、予想を立てて調べ、考えていく力が身に付く。

疑問に感じることを仲間と協力しながら解決していく力が身に付く。

事実をじっくりととらえ、物事を正しく判断する力が身に付く。

実験器具や薬品などの取り扱い方などが身に付く。

自然の仕組みや不思議さ、すばらしさを知ることができる。

自然と人間との関わりについて考え、知ることができる。

<具体的な学習方法>

授業の受け方	<p>授業のめあてをしっかりとつかむ。</p> <p>予想を立てたり、実験結果から何が分かるかを考えたりして、考える時間を大切にする。</p> <p>観察や実験では、何を調べるかを考えて、班で協力して取り組む。先生の話をよく聞き、特に実験では指示に必ず従い、安全面に十分注意して取り組む。</p> <p>実験や観察では、細かな変化にも注意し、しっかりと記録をとり、最終的に自分の言葉でまとめられるようにする。</p> <p>先生が板書したことは、ノートに工夫しながら丁寧にまとめる。</p> <p>板書以外のこと(先生や友達の話)をメモする。</p> <p>公式や重要語句は、確実に押さえておく。</p> <p>積極的に発表し、分からないことは質問して理解しておく。</p>
家庭での学習の仕方	<p>【復習】</p> <p>授業で使ったプリントやワークを整理し、授業を振り返る。</p> <p>その日に学習した理科学用語を正しい漢字で書けるようにしておく。</p> <p>理解しにくいものは図にかいてまとめ、視覚的に捉えるようにする。</p> <p>宿題や練習問題を学習したその日のうちにする。</p> <p>復習で出てきた疑問点を質問し、必ず解決するようにする。</p>
効果的なテスト勉強法	<p>理科学用語を繰り返し書いて覚える。</p> <p>公式や復習で図にかいてまとめた重要事項を確認する。</p> <p>授業で使ったプリントやワークなどの問題を繰り返し解いてみる。</p>
ワンランクアップするために	<p>進んで自然とふれあい、身近な自然の様子を知る。</p> <p>自然現象は互いに関連しあっていることが多いので、物事のつながりに目を向けて学習する。</p> <p>日常生活の中での出来事を科学的な視点で見るようにする。</p> <p>疑問に思ったことを、図書館やインターネットを利用して積極的に調べてみる。</p> <p>実験結果や様々な現象を自分の言葉で説明できるように繰り返し学習する。</p> <p>図書館や博物館、科学館などの施設を訪ねてみる。</p> <p>理科に関するテレビ番組やニュース、新聞記事、科学雑誌等を進んで見るようにする。</p>